

平成20年5月26日

各位

下関市立大学附属地域共創センター センター長 道盛 誠一
北九州市立大学都市政策研究所 所長 晴山 英夫

関門地域共同研究会 成果報告会の開催について（ご案内）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

北九州市立大学都市政策研究所と下関市立大学附属地域共創センター（名称はいずれも現在のもの。）が共同で設立した「関門地域共同研究会」は、平成6年度から関門地域に関する様々な調査研究を行ってきています。平成19年度においては、『関門特別市』に関する基礎的研究～今後の地方分権改革後の関門地域への展望』をテーマとして、道州制や大都市制度改革、また関門地域の地域構造等に関する研究を行いました。

このたび、その成果報告会を下記のとおり開催いたします。

また今回の成果報告会には、本年3月に「新たな大都市制度創設の提案 中間報告」を行い、全国的に注目を集めている“横浜市大都市制度検討委員会”の事務局を務めておられる、横浜市の橋田課長にお越しいただき、大都市制度改革に関する特別講演をいただきます。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、ぜひともご参加いただきますようご案内いたします。

なお、準備の都合上、参加の旨を事前にお知らせいただければ幸いです。FAX、郵送、E-mailのいずれかの方法で、6月19日（木）までに別紙申込書にてお知らせください。

記

1	テーマ	『関門特別市』に関する基礎的研究 ～今後の地方分権改革後の関門地域への展望
2	日時	平成20年6月26日（木） 13:30～16:15
3	場所	海峡メッセ下関 8階 801大会議室 山口県下関市豊前田町3-3-1
4	プログラム	次面参照
5	申し込み先	〒751-8510 山口県下関市大学町2-1-1 下関市立大学附属地域共創センター FAX 083-253-5091 E-mail: chiikikyoso@shimonoseki-cu.ac.jp
6	問い合わせ先	下関市立大学附属地域共創センター TEL. 083-254-8613 担当: 木村 北九州市立大学都市政策研究所 TEL. 093-964-4302 担当: 猪俣

関門地域共同研究会 成果報告会

平成20年6月26日(木) 海峡メッセ下関 801大会議室

1 開会 (13:30)

あいさつ 関門地域共同研究について

道盛 誠一 (下関市立大学附属地域共創センター センター長)

2 研究成果報告 (13:40~15:00) ※それぞれ発表15分・質疑5分

(1) 道州制を巡る議論の変遷と今後の論点

南 博 (北九州市立大学都市政策研究所 准教授)

(2) わが国における大都市制度の改革とその課題ー普遍主義バイアスをめぐって

森 裕亮 (北九州市立大学法学部 准教授)

(3) 関門大都市圏における最近の地域構造の変化と行政境界

吉津 直樹 (下関市立大学経済学部 教授)

(4) 道州制導入及び特別市移行等が関門地域に与える影響に係る基礎的考察

南 博 (前出)

休憩 (15:00~15:15)

3 特別講演 (15:15~15:35)

(仮題)「新たな大都市制度創設の提案 ~横浜市大都市制度検討委員会 中間報告について」

橘田 誠氏

(横浜市都市経営局 経営企画調整部 調査・広域行政課 大都市制度担当課長)

4 ディスカッション「特別市構想の今後の方向性」 (15:35~16:10)

コーディネータ: 南 博

パネリスト: 橘田 誠氏、吉津 直樹、森 裕亮 ※所属はいずれも前出

※参加者の皆様とパネリストとの総括質疑も行います。

5 閉会 (~16:15)

閉会のあいさつ

晴山 英夫 (北九州市立大学都市政策研究所 所長)

会場へのアクセス：山口県国際総合センター（海峡メッセ下関）8階 801大会議室

(所在地：〒750-0018 山口県下関市豊前田町3丁目3-1 山口県国際総合センター TEL083-231-5600)

JR 下関駅及び下関駅バス停から徒歩7分(同一建屋に駐車場がありますが、混雑が予想されま
す。公共交通機関の利用をお勧めします。無料駐車券を報告会受付にて用意しておりますので、
お申し出下さい。)



